

2026年
3月2日

学校統合
第8号



まちだの新たな
学校づくり
Machida New Concept School 2040

まちだの教育

主な内容

- 1面 鶴川第三小学校と鶴川第四小学校の統合／本町田ひなた小学校・成瀬小学校の開校後の“今”
- 2面 本町田ひなた小学校・成瀬小学校の新校舎を見てみよう
- 3面 学校統合を経験した子どもたちの想いは／その他の地区の進捗状況

発行：町田市教育委員会 編集：学校教育課 新たな学校づくり推進課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL:042・785・5471 ホームページ：<https://www.city.machida.tokyo.jp>

鶴川中央小学校が開校！

2026年4月、鶴川地区に いよいよ新たな学校が誕生します



1 鶴川第三小学校と鶴川第四小学校の統合

新たな学校づくりの取り組みとして3校目の統合校が開校します。

新たな学校づくりが進んでいます

2021年度に、保護者、地域の方、学校運営協力者、教職員の代表者で構成する「新たな学校づくり基本計画検討会」を立ち上げ、新たな学校を開校するにあたって必要な事項をみんなで検討しながら、準備を進めてきました。

例えば、通学路については、保護者や地域の方々と通学路安全点検を行い、その結果を基に安全対策を実施しました。2025年9月には、統合後の通学シミュレーションとして、新たな通学路を親子で実際に歩く練習会を行いました。また、子どもたちもお互いの学校を行き来しあって交流を深めて

きたほか、校歌や校章の制作は、子どもたちが参加しながら一緒につくってきました。

新校舎の使用は2029年度からとなりますが、2026年4月、現鶴川第三小学校を仮校舎として鶴川中央小学校がいよいよスタートします。

鶴川中央小学校

統合前の学校名

鶴川第三小学校

鶴川第四小学校

新たな学校名

鶴川中央小学校



鶴川地区町内会・自治会連合会
会長 仲村清彦さん

一年生になったら、友達百人できるかな

30年前、未就学児童は学校に入学する前に歌っていました。ところが21世紀になるとこの歌は歌われなくなりました。1年生になっても友達百人できなくなったからです。鶴川中央小学校は長い時間をかけて準備してきました。新しい学校は一学年百人以上、サッカーも野球もみんなできます。勉強もスポーツも大きい学校ならできそうです。設備も充実することができます。先生も大勢います。大きいことはいいことなのです。子ども達の元気な声が聞こえる学校になることを願っています。



2026年4月 仮校舎使用開始(鶴川中央小学校開校) / 2029年4月 新校舎使用開始

鶴川中央小学校

校歌

一 青空見上げ羽のぼし
陽の光あびてつどう日々
助け合って笑い合って
仲間とすすもう
無限の世界に道を切り拓け
未来を信じてともにゆこう

二 笑顔の花の咲く丘で
力いっぱい生きる日々
ぶつかり合っておこったって
心通わせて
めばえた希望と友情いだいて
絆を集めに走りだそう

三 励まし合って高め合い
歴史を重ねて紡ぐ日々
悔しくたつて泣いたつて
みんながいるから
真心磨いてたくましく育て
こころのふるさと中央小で
われらの鶴川中央小で

鶴川中央小学校校歌

作詞・作曲
田代遊太

【制作者から】「校歌をつくる会」を通して感じた児童のみなさんの想いを胸に一生懸命制作しました。未来へ進む子どもたちを「青空に向かって羽ばたく鶴」に重ねた歌い出しや激励のメッセージ。子どもたちが歌い継いでいくことでこの作品が一層味わい深くなり、学校生活の思い出に彩りを添えることを願っています。



校章



コンセプト
「未来へすすむ7色のツル」

デザイナー
尾崎文彦



コンセプト設計
新実拓 友井翔太 伊藤由美



【制作の考え方】7羽のツルが連なって、7枚の花弁をつけた一輪の「サクラ」を形成しています。鶴三小と鶴四小の児童が力を合わせて輝く姿と、いつまでも限りなく躍進する様子を表現しています。また、豊かな個性を7色で表現しつつ、どこか楽しげに回転する構成にすることで、自然の循環や豊かな環境も想起させています。

児童の交流

両校の児童が楽しみながら交流

新年度から一緒に学校になる子ども同士が顔見知りになることや、環境に慣れることを目的に、両校の児童が交流する機会を設けています。その一環として、2025年11月には、仮校舎として使用する鶴川第三小学校で、両校の全校児童が一堂に会した交流会が開催されました。クイズやミッション、スタンプラリーなどが広い校内のいたるところに用意され、学校中を巡りながら友達と一緒に挑戦し、楽しく交流しました。



教室や校庭で行われた交流の様子

両校の歴史を締めくくる節目の年、皆様の深い学校愛に触れました。統合への道のりは平坦ではありませんでしたが、両校が手を取り合い、地域一丸となって準備を進めた日々はかけがえない経験となりました。閉校は一つの終わりではなく、新しい伝統の始まりです。新しい学校で子どもたちが多様な価値観に触れ、さらに大きく成長することを期待しています。



鶴川第三小PTA会長 岩永三華さん
鶴川第四小PTA会長 沼尻宗子さん

2 本町田ひなた小学校・成瀬小学校の開校後の“今”

学校統合から約1年。子どもたちの様子は？ 学校行事は？ どんな1年だったでしょうか。

統合校の校長インタビュー

新たな学校づくりの第一弾として2025年4月に開校した本町田ひなた小学校と成瀬小学校。子どもたちも先生たちもドキドキしながら迎えた4月の始業式から約1年が経

ちました。そこで、両校の校長先生に、新たな学校が開校してからの子どもたちの様子等について、1年間を振り返っていただきました。

本町田ひなた小学校



校長 清水 淳

仲間が増えて、笑顔いっぱい！

始業式。どことなく寄る辺ない様子の子もたち。統合して初めて全校児童がそろったのです。不安や孤独を感じるのは当然です。そんな子どもたちに、仲間が増えたことを生かし、様々なことに挑戦してほしいと話しました。仲間が増えたからこそ面白いこと、楽しいこと、できることが増えるはず。楽しみは大人から与えられるものではなく、自分たちで生み出していくものです。学校は楽しくしていく場であり、テーマパークのように楽しみを与えられる場ではありません。

二つの学校が一緒になり、新たな学校を創る日々。互いに違いがあって当たり前です。違いを「なるほど……」と多様性を感じさせるようにするため、縦割り班活動や1・6年生、2・4年生、3・5年生というペア学年での活動を多く取り入れました。同学年だけの活動では、少しの違いが「差」となりがちです。異学年での活動は元々違って当然。違いこそが解決策を模索する学びの入り口になると考えたのです。

ほぼ1か月に1回の縦割り班活動に加え、ペア学年での活動は各教員が工夫を凝らしました。清掃活動を活用した「クリーン大作戦(1・6年生)」、クロムブックの基本操作を活用した「教えて4年生(2・4年生)」、そして学校行事を活用した「ひなた祭りハーサル交流(3・5年生)」など多種多様です。特別支援学級も、活発に異学年合同の活動をしています。どの活動も教育課程に溶け込み自然な形での活動になっています。

開校式典で子どもたちが発表した「ひなたっ子宣言」。子どもをはじめ教職員一同、一丸となって宣言どおり「笑顔あふれる学校」にしています。

成瀬小学校



保護者、地域の方とともに、笑顔あふれる学校へ！ 校長 吉成美紀

「おはようございます！」元気なあいさつで成瀬小学校の一日が始まります。

2025年4月、南第二小学校と南成瀬小学校を統合して開校した成瀬小学校は、子どもたちにとって新しい環境や人との出会いが多く戸惑うこともあったことと思います。それでも、地域や保護者の皆様に見守られながら日々の学習や行事を通して互いに認め合い助け合う姿が多く見られるようになりました。

授業では、互いの考えを伝え合いながら学ぶ姿が見られます。運動会や連合音楽会等では、学年で力を合わせ一つの目標に向かって取り組み絆を深めていきました。縦割り班で実施した全校遠足では、6年生を中心に各学年の子どもたちが協力しながら楽しく活動をしています。子どもたちは新しい学校の一員としての意識を高め自信と達成感を得ているところです。新たな歩みを進める中で、子どもたちは地域や保護者の皆様を支えられながら学校生活を重ねてまいりました。安全委員や保護者の方々による登校時の安全見守り、全校遠足や運動会などの行事へのご協力、日々の温かい声かけ等一つ一つの関わりが、子どもたちにとっての大きな安心と励みとなっています。学習や体験活動では、地域の方々にご指導いただく機会が非常に多く、子どもたちは「地域の中で育てられている」という実感を深めています。

町田市教育委員会の皆さんをゲストティーチャーに迎えての4年生総合的な学習では、子どもたちから「たくさん友達が増えて嬉しい。」「少し不安だったけれど、すぐに仲良くなれた。」との声が出ました。新たな学校の体制を整えていくにはまだ課題があり道半ばではありますが、引き続き子どもたちの笑顔があふれる学校となるよう教職員一同努めてまいります。

3 本町田ひなた小学校・成瀬小学校の 新校舎を見てみよう

新校舎をイメージ図で紹介します。



2028年2月に完成予定

2026年1月に、本町田ひなた小学校、成瀬小学校の新校舎の設計が完了しました。新しい学校の床面積はこれまでの学校と比べて1.5倍から1.7倍ほど大きくなります。

さらに、教室の前にオープンスペースを整備するので、協働的な学習を展開しやすくなります。また、プールが校舎内に整備されるため、天候に左右されずに授業をすることができますようになります。現在、建設工事を進めており、2028年4月から新校舎の使用を開始します。



本町田ひなた小学校

校舎外観



新しい校舎は4階建てで、
体育館もプールも
建物の中にあるんだ!

教室・オープンスペース



教室は扉を開けると
オープンスペースとつながられて、
広々と授業ができるよ。



ラーニングセンター



図書や映像・音声といった
多様なメディアを活用した学習ができるよ。

成瀬小学校



新しい校舎には
中庭があるから、たくさん遊んで
思い出作ろうね♪



校舎外観

オープンスペース

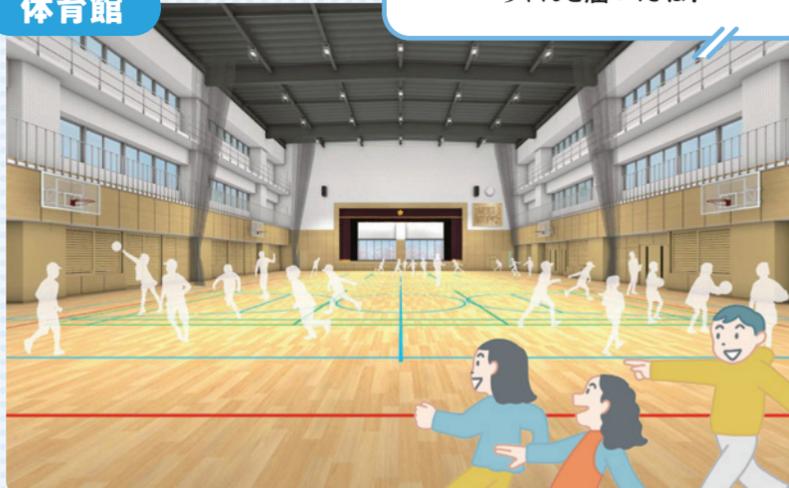


学年ごとにまとまった
オープンスペースがあるから、
集会にも使えるよ。



みんなが集まる広い体育館。
みんなの想いが
ちゃんと届いたね!

体育館



4 学校統合を経験した子どもたちの想いとは

統合した学校の子どもたちに、統合を経験して感じたことを聞きました。

みんなで考えよう 新たな学校づくり

統合する学校では、統合前から児童交流を重ねることで、子どもたちも学校統合に向けて準備してきました。新しいお友達が増えるかな？先生はどうなるだろう？どんな学校生活かな？いろいろな想いを持って1つの学校になった結果、

子どもたちは新たな学校をどう感じたでしょうか。本町田ひなた小学校と成瀬小学校の4年生に、学校統合を経験して感じたことを話してもらったり、これから統合する学校の子どもたちへアドバイスをしてもらいました。

学校統合で感じたこと

- 友達ができるか不安だったけれど、すぐにお友達になれた。友達が増えた。
- にぎやかになった。
- 先生が変わるのは嫌だったけど今の先生もいい。やさしくてよかった。
- 統合する前に一緒に遠足に行ったり、カルタ大会をして交流できて良かった。



これから統合する学校の子どもたちへ

- 友達ができるか不安だったけど、一緒になったら楽しかったから大丈夫。
- 積極的に話しかけたほうがいい。
- 「一緒に遊ぼう」と言ったら友達出来るよ。
 - 今の学校で出来ることはいっぱいやっておいた方がよい。
 - 給食はおいしいよ。



当日のグループワークの様子



5 その他の地区の進捗状況

第1期に加え、第2期の学校統合に向けた検討。

南第一小学校

新校舎の設計及び仮校舎建設の開始

新校舎については、2025年度から基本・実施設計を始めました。設計の完了は2026年3月を予定しています。南中学校の敷地に建設する仮校舎は、2026年2月に着工しました。2027年2月に工事を完了し、4月から児童が通い始める予定です。なお、学童保育クラブについても仮校舎に移転します。

南一小思い出プロジェクト

学校へ感謝の花をプレゼントしよう

現在の校舎で過ごす時間も、あと1年となりました。そこで、長年親しんだ校舎へ感謝の気持ちを込めて、全校児童がひとり一つ、校舎内の壁に「感謝の花」を描きました。それぞれの想いを込めた花でいっぱいにする事で、思い出に残るすてきなアートを完成させました。



薬師・金井地区

中学校における学校統合の検討

2025年10月27日に「薬師・金井地区中学校 新たな学校づくり基本計画検討会」を設置しました。検討会では、生徒や保護者、地域の方々の意見等を踏まえながら、主に通学、施設整備、標準服、部活動、学校名、校歌・校章などについて検討しています。検討内容を踏まえ、2026年12月に「新たな学校づくり基本計画」を策定する予定です。

基本計画検討会とは？

町田市が未来の子どもたちにより良い教育環境を提供するために策定した「町田市新たな学校づくり推進計画」に基づき、各地区で具体的な学校づくりを進めるために設置された検討会です。検討会では新たな学校をどのようなものにして行くのかを保護者、地域住民、教員のみなどで話合っています。



南第三・南第四地区、小山田・小山田南地区、町田第三・山崎地区

保護者や地域の方々から、学校の統合や新校舎の整備に向けて、気になることや期待することなどを伺うため、意見交換会をオープンハウス形式※で開催しました。当日は、お子さんが入学予定の保護者、卒業生、近隣にお住まいの方、学校でボランティアをされている方など、様々な方にお越しいただき、各ブースで気になることを質問していました。意見交換会でいただいたご意見を参考に、各地区で立ち上げる新たな学校づくり基本計画検討会の検討課題を整理します。

※オープンハウス形式とは？

パネル等の展示資料を見ながら、来場した方の質問などに担当者がお答えする形式



意見交換会でいただいたご意見と回答は町田市ホームページに掲載しています。



南第三・南第四地区 小学校



小山田・小山田南地区 小学校



町田第三・山崎地区 中学校

【お問合せ先】町田市教育委員会学校教育部

- 学校統合に関する事 新たな学校づくり推進課 ☎042-785-5471
- 学校施設の整備に関する事 施設課 ☎042-724-2174
- 通学区域に関する事 学務課 ☎042-724-2176

まちだの新たな学校づくりに関するお知らせ (町田市ホームページ)

推進計画などの資料は、町田市HPにも掲載しています。右の二次元コードからアクセスすることができます。



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報誌は、198,000部作成し、1部あたりの単価は5円です。(職員人件費を含みます。)